

岐阜協立大学大学院「履修証明プログラム」 トヨタ生産方式とカイゼンリーダー養成プログラム

定員
20名

開講期間 2023年4月25日(火)～9月22日(金)

トヨタ生産方式による生産革新活動を実践する専門職「カイゼンリーダー」を養成する大学院の履修証明プログラムです。

製造業や物流、サービス産業の現場で作業カイゼン・スキルを身につけた「カイゼンリーダー」が、働き方改革の推進と企業活動の効率化推進を同時に進めることが期待できます。



製造業界



物流業界



サービス産業

身につけられる能力

- トヨタ生産方式に関するカイゼンの知識
- トヨタ生産方式をベースとしたカイゼン実践力
- 現場における課題発見力
- 課題解決力
- カイゼン・マインド
- プレゼンテーション能力

カリキュラムの特徴

- 理論に関する科目と実践に関する科目の融合を強く意識したカリキュラム構成
- 大学または指定企業をフィールドとする6つのセッションと、自職場で実施する課題研究から成るカリキュラムのため、学んだことをすぐに自分の職場で実践しながら成果をあげることができます。

社会人の受講への配慮

- 当プログラムは、社会人のスキルアップを支援する厚生労働省指定の「専門実践教育訓練指定講座」です。
- 6回の集中型セッション。
- 受講期間中は、講義や実習以外の機会でも、Eメールや電話での講師への問い合わせ可能。

＜トヨタ生産方式とカイゼンリーダー養成プログラム カリキュラム＞			
	主な内容	場所	備考
第1セッション 【産業社会とトヨタ生産方式】	開会式／トヨタ生産方式基礎（座学）／ケーススタディー（演習）	大学	2日
第2セッション 【ムダ発見とムダ排除の手法】	カイゼン実習／トヨタ生産方式基礎（座学）	指定実習企業	2日
第3セッション 【ラインバランス】	カイゼン実習／トヨタ生産方式基礎（座学）	指定実習企業	2日
第4セッション 【ジャストインタイムの実現】	カイゼン実習／トヨタ生産方式基礎（座学）	指定実習企業	2日
第5セッション 【自動化と管理】	カイゼン実習／トヨタ生産方式基礎（座学）	指定実習企業	2日
第6セッション 【修了試験】	ケーススタディー（演習）／トヨタ生産方式基礎（座学）／成果発表会 修了試験／修了式	大学	2日

■修了者の声



経済団体 20代 職員

「カイゼンの原点にあるのは『働く人の作業を楽しみたい』『もっと時間を有効的に使えるようにしたい』という思いがあることを知り、働きやすい職場をつくるためにカイゼンに取り組みたいと思うようになりました。カイゼンにより生まれた時間や生まれた人を会社の価値ある資源として生かす方法を考えたり、新たな製品やサービスをつくったりして、顧客の価値として生まれ変わってほしいと考えるようになりました。」

製造業 40代 マネージャー

「今起こっているコロナ禍でどう自分たちが生きていかねばならないのか。トヨタ生産方式を学び、自分たちの仕事の仕方を変えていき、そこに生まれる活人によってよりよい町にしていきたいと考えるようになりました。それによって、所得が増え、人口減少にも歯止めがかけられたらそんな素晴らしいことはないと思うようになりました。社会貢献とはいろんな形がありますが、仕事をしていく中でそのようなことができたなら本当に良いと思うようになりました。新型コロナウィルスで仕事はかなり減ってしまった。そして今後もコロナ前のようにはずぐには戻らないと思う。自分自身が変わらなければならないということがこの講座を通じて最も心に残ったことでした。」



■受講料： 270,000円（消費税込み／テキスト代・振込み手数料別）

■出願方法・期間・場所および受講資格

- 出願方法： 「募集要項」の受講申込書を期限までに提出してください。（郵送・FAX・メール・持参）
- 出願期限： 2023年4月14日（金） ※必着
- 出願場所： 岐阜協立大学 教務課（2号館1階）
〒503-8550 岐阜県大垣市北方町5-50（北方キャンパス）
※窓口受付は、9:00～17:00（土日祝を除く）
- 受講資格： 製造業・物流業・サービス業などに所属する、おもに現場を担当する管理監督者
※高等学校卒業以上であること